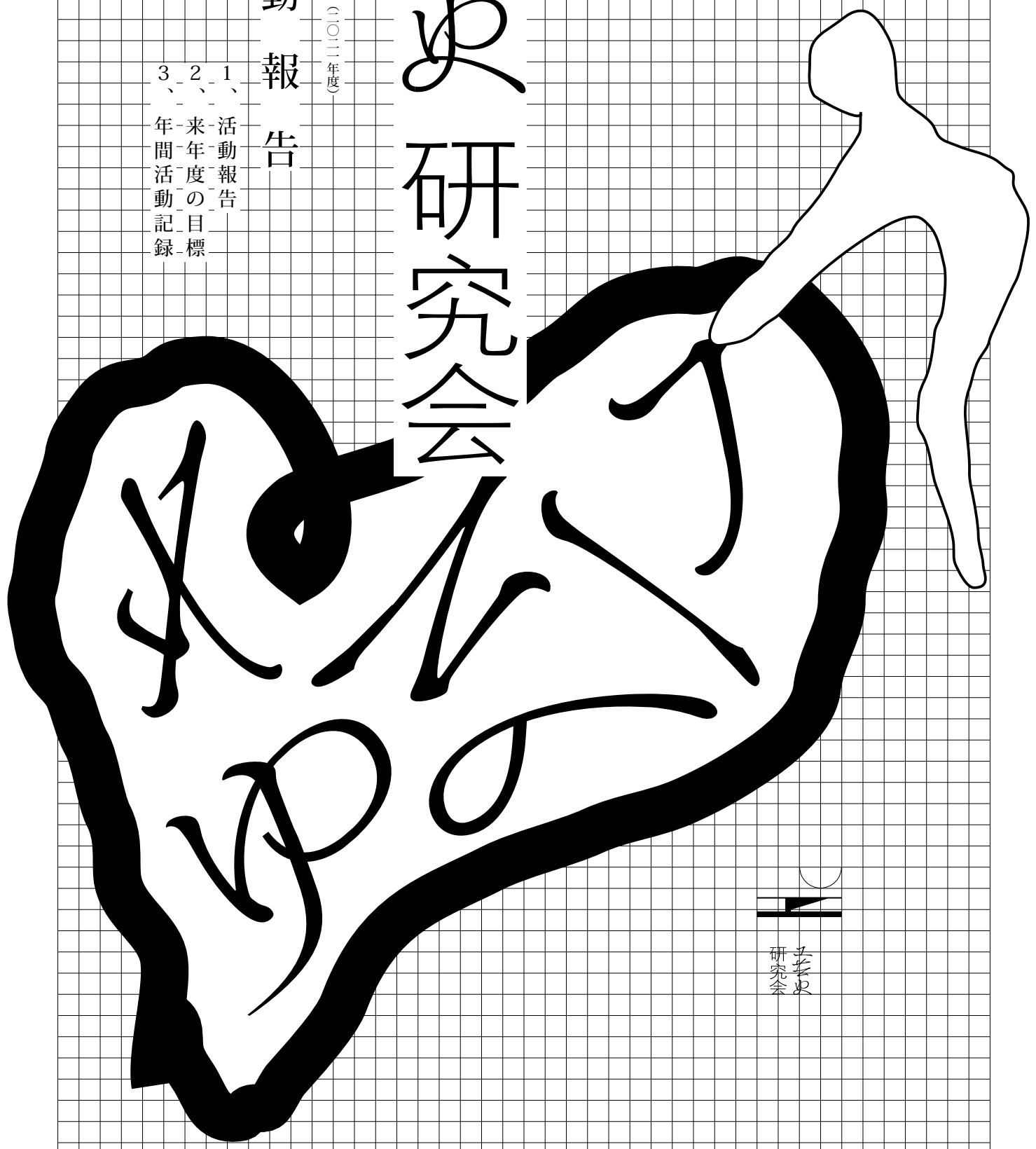


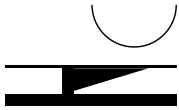
工芸史 研究会

令和三年度（二〇二二年度）

活動報告

- 1、活動報告
- 2、来年度の目標
- 3、年間活動記録





2021年1月に工芸史研究を志す学生有志により立ち上げた工芸史研究会(以下「本研究会」)は、初年度として以下の活動、及び運営計画の検討を行った。

1、活動報告

○ 概要

初年度として本研究会の基礎を固めるべく、研究会憲章や諸業務の円滑化などを検討する運営委員会の打ち合わせを重ねた。立ち上げ時3人であった会員数は、3月現在30名となった。併せて広報活動についても進め、紹介用フライヤー、WEBサイトなどを作成した。

本年度は計5回の研究会と数回の勉強会を開催することができた。新型コロナウイルスの感染拡大、またより多くの人に参加しやすい研究会開催のため、オンライン活動を基本とし、本年度の研究会・勉強会はすべてZOOM等を利用して開催した。

詳細は以下に述べる。

○ 研究会

[第0回]

■ 発表名

- ①「工芸史研究会立ち上げに向けて」
- ②「工芸史研究会中長期計画について」

■ 発表者：運営委員会

- ①橋詰果歩(東京藝術大学大学院美術研究科工芸史研究室)
- ②泉山真悠(東京藝術大学大学院美術研究科工芸史研究室)

■ 日時：2021年3月21日(日) 19時30分

■ 会場：オンライン開催(ZOOMにて開催)

[第1回]

■ 発表名

《研究ノート》「法隆寺伝来「蜀江錦」について」

■ 発表者：廣谷妃夏(東京国立博物館アソシエイトフェロー)

■ 日時：2021年4月18日(日) 20時00分

■ 会場：オンライン開催(ZOOMにて開催)

[第2回]

■ 発表名

《研究ノート》「藤本能道の砥部指導について」

■ 発表者：橋詰果歩(福井県陶芸館学芸員)

■ 日時：2021年6月19日(土) 20時00分

■ 会場：オンライン開催(ZOOMにて開催)

[第3回]

■ 発表名

《研究ノート》「1921-1945年代の「楽浪漆器」修理事業について」

■ 発表者：宮澤大(東京藝術大学日本・東洋美術史研究室教育研究助手)

■ 日時：2021年8月14日(土) 13時00分

■ 会場：オンライン開催(ZOOMにて開催)

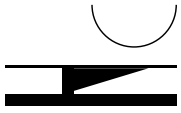
[第4回]

■ 発表名：(漆芸技術について。発表者の意向により掲載せず)

■ 発表者：(発表者の意向により掲載せず)

■ 日時：2022年1月30日(日) 18時00分

■ 会場：オンライン開催(GoogleMeetsにて開催)



○ その他

懇親会 & 「工芸史研究会憲章」お披露目会

- 日時：2021年9月20日(月)20時00分
- 会場：オンライン開催(工芸史研究会 spatialchatにて開催)

○ 運営に関する事項

- ・研究会憲章の起草、作成、共有
- ・会則・目的の作成
- ・広報活動
- ・WEBサイト、ロゴ・ロゴタイプ、紹介用フライヤーの作成
(デザインはグラフィックデザイナーの明津設計/浅田農氏に一任 <http://asdmnr.com>)
- ・会計業務関係の検討、整備
- ・運営マニュアルの作成

2、来年度の目標

○ 活動内容の充実・効率化

- ・当初予定していた論文集の発行、シンポジウムまでの開催には至らなかったが、来年度以降の目標としたい。
- ・新型コロナウイルスの影響により、開催できなかったフィールドワークを検討する。
- ・運営に関わる業務を属人化しない仕組みやツールの積極的な導入をはかる。

○ もっと発表したいと思える有意義な研究会に

- ・今年度に策定した憲章をもとにさらに活動を安定させ継続する。
- ・会員数を増やす、発表者の募集に努めるなど研究会全体の活発化を促し、毎回の研究会の議論を充実させる。

○ オンライン活動の充実化

- ・展示情報や会員が担当する展覧会やギャラリートーク、会員の学会発表、国内・海外シンポジウムなど、工芸関係の情報を集約・共有する場所をめざすため、情報発信の方法を検討する。
本年度作成したWEBサイト、Facebookの活発化、活用をはかる。

3、年間活動記録

- 1月 15日 「工芸研究の集い」立ち上げ(橋詰、泉山、廣谷)
- 1月 18日 企画書の起草、賛同者の募集
- 2月 12日 立ち上げ趣旨リーフレットの作成
- 3月 2日 「工芸史研究会」に改称。
LINEオープンチャットの作成。メールアドレスの取得。
メインデザイン等の協議
- 3月 21日 **【第0回研究会】**にて研究会立ち上げについて趣旨説明
- 3月 28日 運営委員会 MT(憲章の起草、デザイン面について)
- 4月 16日 運営委員会 MT(第1回研究会の準備)
- 4月 18日 **【第1回研究会】**
- 4月 25日 運営委員会 MT(研究会開催のプラットフォームについて)
- 5月 5日 運営委員会 MT(パンフレット検討、研究会憲章の作成①)
- 6月 1日 運営委員会 MT(プラットフォーム、情報発信等について)
- 6月 7日 運営委員会 MT(研究会憲章の作成②)
- 6月 12日 運営委員会 MT(デザイン面の進行)
- 6月 19日 **【第2回研究会】**
- 6月 26日 運営委員会 MT(紹介フライヤーの文面等の作成)
- 7月 10日 運営委員会 MT(研究会憲章の作成③)
- 7月 31日 運営委員会 MT(研究会憲章の作成④、発表ツールの検討)
- 8月 9日 運営委員会 MT(研究会憲章の再検討)
- 8月 14日 **【第3回研究会】**
- 9月 5日 運営委員会 MT(フライヤーの入稿・配布の検討、会計業務の整備)



- 9月 19日 運営委員会 MT（WEBサイト・フライヤー、懇親会、シンポジウム）
- 9月 20日 懇親会&憲章お披露目会、意見交換会
ロゴ・ロゴタイプの完成
- 10月 2日 運営委員会 MT（意見交換を踏まえた方向性の検討、印刷物、会計の検討）
- 10月 15日 運営委員会 MT（WEBサイト・フライヤー、研究会会則・目的について）
- 10月 23日 WEBサイト公開
- 10月 31日 運営委員会 MT（規約・運営マニュアルの整備、会費、会員への情報公開）
- 11月 14日 運営委員会 MT（会計関係の懸念事項について）
- 11月 22日 研究会の口座を開設
- 12月 11日 フライヤー完成、配布開始
- 12月 12日 運営委員会 MT（会費、入会フローについて）
- 1月 30日 **【第4回研究会】**
- 2月 20日 運営委員会 MT（今年度のまとめ、来年度の展望）
- 3月 13日 運営委員会 MT（今年度のまとめ、来年度開催したい事業の検討）

（2022年3月26日）